



神戸学園都市 ワイズメンズクラブ



THE Y'S MENS CLUB OF GAKUENNTOSHI
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

2023年5月（通巻347号）

- ・神戸学園都市クラブ会長：杉本隆人：「日々新たなり」 New reforms everyday
- ・国際会長：Ulik Lauridsen（デンマーク）：「輝かそう、あなたの光を」 'Let your Light Shine'
スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」
Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation
- ・アジア太平洋地域会長：Shen Chi-Ming（台湾）：
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era
スローガン：「今すぐ実行を」 Doing It Right Now
- ・西日本区理事：田上 正（熊本むさし）：
「原点を知り将来に生かす」 Know the Origin and utilize it in the future!
副題：「立ち上がれ、ワイズモットーと共に！」
- ・六甲部長：若林茂幸（宝塚）：
「困難なときにこそ YMCA と共に進もう」 Let's proceed with YMCA in difficult times

5月第1例会（DBC合同Zoom例会）

司会 中村（東京武蔵野多摩ク）

*開会点鐘

*①東京武蔵野多摩クラブ40周年記念誌お披露目

*②神戸学園都市クラブ

*③岡山クラブ

*ハッピーバースデー、連絡、報告、

*閉会点鐘

5月誕生者

櫻井英治メン（5/7）

おめでとうございます！

4月の出席状況

第一例会	9名
事務例会	8名

[役員] 会長：杉本隆人、直前会長：田辺征一、書記：内田邦彦、会計：中村 剛、連絡主事：櫻井英治

[委員] 地域奉仕・環境：森本哲男、Yサ・ユース：柴田昌一、交流：田辺征一、辻本邦子、ファンド：

丹家元陽、野呂隆、EMC：田辺征一、広報・ブリテン：田辺征一、メネット：合田洋子、

メール委員：杉本隆人

[西日本区役員] JWF 委員：杉本隆人

[IBC]台湾高雄ポートクラブ（2004年1月締結）

[DBC]東京武蔵野多摩クラブ（2011年6月締結）

[DBC]岡山クラブ（2018年6月締結）

神戸学園都市クラブ 〒651-2102 神戸市西区学園東町2-1-3 TEL 078-793-7402、FAX 078-793-7470
第1例会：第3木曜日、事務例会：第1木曜日、

会 長 通 信

会長 杉本隆人

今期テーマ「日々新たなり」

任期も後2ヶ月あまり残すこととなり、有言実行をモットーにやってきましたが、コロナ禍においては、どうしても消化不良の一年だったかも知れません。

2023年5月9日よりコロナが2類から5類に移行して、1つの区切りを向かえることができたことは嬉しいのですが、実態は、カウント出来ない感染者が発生し、ある意味では感染は静かに拡大しているようです。私の身近な友人も感染し、重症化には、なりませんでしたが、今も後遺症に悩まされていると聞きました。皆様も油断せず、今しばらくは自粛し行動するように心掛けてください。

今なお、ウクライナ侵攻が続き多くの兵士、民間人が犠牲になっていると聞くと何か虚しさがこみ上げてきます。

この戦争のお陰で、日本の物価もうなぎ登り状態で、まだまだ値上げラッシュが続くそうなので今日この頃ですね！

早く悪循環から抜け出すために、この戦争を終わらせないと無限大に世界情勢は厳しくなり、われわれの生活をも脅かすことに成り兼ねない。

私たちにできることはないのか、もう一度、皆様とも考えていきたいと思っております。

早く好循環の流れを作っていきましょう！！

< 4月例会報告 >

日時：2023年4月20日（木）18:00～19:30

場所：西神戸YMCA

出席：柴田、杉本、田辺、中村、野呂

ビジター：青柳ワイズ（宝塚ク）

当初予定の卓話者の都合が悪くなり、今月の例会は急遽出席者によるメンバートークとなりました。各人がYMCAおよびワイズと関わる

ことになったきっかけや今の思いを忌憚なく語り合うことができました。

ここ数年はコロナ禍のため対外活動が制限されているので、YMCAへの奉仕クラブとして実感が湧いてこないのが残念です。メンバーも高齢化しており、クラブの若返りが必要です。しかし、昨今の社会風潮として一党一派に属することの抵抗感が、特に若い人に強いこともあり、どのボランティア活動においても大きな問題であります。

各人がクラブに連なるきっかけは様々。YMCAとの関わりでワイズに導かれた者、教会や人とのつながりでワイズに入会した者など。不思議なご縁で今があることを思いました。

例会には、青柳ワイズ（宝塚ク）が来られて宝塚クラブ創立35周年記念事業「子どもたちの平和な未来を考える」のご案内と参加協力の依頼をされました。

< 4月事務例会報告 >

日時：2023年5月11日（木）18:00～19:30

場所：西神戸YMCA

出席：内田、櫻井、柴田、杉本、田辺、丹家、中村、野呂

1. 報告事項

- (1) 西日本区報 5月号を受信した。
- (2) 4月8日（土）地域奉仕・環境事業として「クリーンアップウオーキング」を実施し、田辺ワイズ、柴田ワイズの両名が参加した。
- (3) 西日本区大会の申込〆切ました。（まだ大丈夫です。参加希望者募集！）
- (4) 宝塚ワイズメンズクラブ 35周年記念例会 2023年5月21日（日）午後2時開演 入場料 1,500円（10枚限定）
4名参加予定（丹家、柴田、田辺、杉本）
- (5) 神戸クラブ 5月例会 5月27日（土）11:00～14:00、 場所：ZAZAZA（JR朝霧駅海側）会費 6,000円
WACCAのメンバーを招いてのBBQ例会、4年ぶりの恒例行事、余島リーダーも参加予定 連絡先：美崎

2. 協議事項

- (1) 5月例会は、5月18日（木）18:00～20:00

合同例会のスケジュールの内容検討 叩き台は東京武蔵野多摩クラブの中村会長より案として出してもらっている。

自己紹介（わたしがワイズを始めた理由）
協同で何か事業ができないか？（会長から両クラブに提案済み）

- (2) 次年度計画としての提案及び現在予定していること？
- (3) 30周年記念例会 有無 実行委員会の立ち上げ
- (4) 6月例会内容の検討



せいあいパイパーズによるリコーダー演奏

<チャリティーコンサート>

4月22日(土)神戸ポートクラブ主催の
～世界に平和を！ ウクライナに平和を！～
と題したチャリティーコンサートが神戸聖愛教会において開催されました。

第1部は長田高校音楽部の皆様による合唱で、7曲が歌われ、和音の歌声がひとつの声として聞こえてくる素敵なハーモニーでした。

第2部は せいあいパイパーズ 4人のメンバーによるリコーダーアンサンブル演奏でした。ソプラノからバスまで大小6種類のリコーダーを駆使しての9曲は慣れ親しんだ曲も多く素晴らしい演奏でした。

コンサートの合間にはPHD協会事務局長によるウクライナ支援に対する感謝と報告があり、DBCの石巻広域クラブからは東日本大震災復興の報告がありました。

(田辺征一)



長田高校音楽部のコーラス

<ラオスにYMCAを！>

ワイズ有志の会発足式>

5月14日(日) 京都で行われた「ラオスにYMCAを！ ワイズ有志の会 発足式」に出席しました。2月の東西日本区交流会2日目に「ラオスにYMCAを！」のアピールがあり、京都部の多くのワイズが壇上に立ち、仏教国ラオスにYMCAを設立する夢が語られました。私はその情熱に熱いものを覚え、支援したいと思ってきました。

ラオスは世界の最貧国のひとつであり、ホテルの従業員すら他国人が担っているとのこと。経済発展の観点からも問題であることが指摘されています。YMCA設立の前に、まず、国際ホテル学校開校が目下の目標で、国交70周年の2025年開校を目指しているとのこと。懇親会ではラオス留学生たちによる民族舞踊もあり、会場は大いに盛り上がりました。

当日は関東から九州まで110名以上が集い、六甲部から6名が参加しました。

(田辺征一)



有志の会代表 新山兼司（京都トップス）開会挨拶



ラオス留学生によるアトラクション

聖書の小窓

「夢中になって」

「民衆が皆、夢中になってイエスの話に聞き入っていたからである。」

(ルカによる福音書 19 章 48 節)

イエスは神殿の境内で民衆に教えておられました。民の指導者たちはイエスを殺してしまおうと計画しています。しかし、できませんでした。なぜか？ それは「民衆が皆、夢中になってイエスの話に聞き入っていたから」でした。聖書の中で「夢中」という言葉が使われているのは、ここしかありません。

「何かに夢中になると免疫力が上がる」という話を聞いたことがあります。ある研究者がその実験をしたそうです。日頃からプロ野球でひいきのチームを夢中になって応援する人を、各チームから10名ずつ選び、試合を観戦して試合後に採血検査をする。これを繰り返し調査したそうです。すると、チームの勝ち負けに関係なく、夢中になって応援したファンの免疫力が増しているという結果が出たそうです。つまり、夢中になることで人は免疫力がアップするというのです。皆さんはいま「夢中」になっているものがありますか？

民衆が「夢中」になってイエスのみ言葉を聞いている。このイエスの言葉には力がありますから、夢中になって聞いた民衆が救われるのは当然のことです。命の免疫力をアップしたいなら「夢中」になることを探すことです。ワイズ活動に夢中になることなどはいかがですか？

西日本区チャプレン 立野 泰博